

授業科目名： 子どもと音楽Ⅱ	教員の免許状取得のための 必修科目／選択科目	単位数： 2単位	担当教員名：中池 石原 篠原 堀之内 山口 担当形態： 複数
科 目	領域及び保育内容の指導法に関する科目「表現」		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	領域に関する専門的事項 表現		
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>テーマ：領域「表現」のねらい及び内容を踏まえながら、教育・保育現場に必要な「生活の歌」「童謡曲」「合奏」等の音楽活動に関する知識や技能を高め、総合的な音楽活動を指導、実践する力を身につける。</p> <p>到達目標</p> <p>1) 幼児の発達や学びの段階を理解し、段階に応じた意欲や能力を引き出せるような表現活動や演奏技能を身に付ける。</p> <p>2) 音楽に親しみ豊かな感性を養うための音楽活動（弾き歌いやリズム楽器、合奏）の構成、指導ができる。</p>			
<p>授業の概要</p> <p>領域「表現」のねらい及び内容についての理解を深め、幼児の感性や創造性を豊かにする音楽活動（歌唱、ピアノ、リズム奏、簡単な合奏）について実践的に学び、表現活動を支援するための知識、技能を身につける。</p>			
<p>授業計画</p> <p>第1回：領域「表現」について</p> <p>第2回：乳幼児の音楽的成長と発達について</p> <p>第3回：教育実習における音楽活動の具体例について</p> <p>第4回：教育実習における音楽活動について</p> <p>第5回：教育実習で行う音楽活動の発表（1）</p> <p>第6回：教育実習で行う音楽活動の発表（2）</p> <p>第7回：教育実習園での音楽活動についての振り返り</p> <p>第8回：保育現場でにおける音楽活動の具体例について</p> <p>第9回：生活の歌「おはよう」</p> <p>第10回：生活の歌「おべんとう」</p> <p>第11回：生活の歌「おかえりのうた」「さようならのうた」</p> <p>第12回：「童謡」の簡易伴奏法（ハ長調）</p> <p>第13回：「童謡」の簡易伴奏法（二長調）</p>			

- 第14回：「童謡」の簡易伴奏法（へ長調）  
 第15回：「童謡」の簡易伴奏法（ト長調）  
 第16回：歌唱指導について（季節の歌4、5月）  
 第17回：歌唱指導について（季節の歌6、7月）  
 第18回：歌唱指導について（季節の歌8、9月）  
 第19回：歌唱指導について（季節の歌10、11月）  
 第20回：歌唱指導について（季節の歌12、1月）  
 第21回：歌唱指導について（季節の歌2、3月）  
 第22回：打楽器の特徴、奏法について「カスタネット、鈴」  
 第23回：打楽器の特徴、奏法について「タンバリン、トライアングル」  
 第24回：打楽器の特徴、奏法について「大太鼓、小太鼓」  
 第25回：打楽器を使った合奏  
 第26回：打楽器を使った合奏と指導法  
 第27回：打楽器を使った活動発表（1）  
 第28回：打楽器を使った活動発表（2）  
 第29回：発表振り返り  
 第30回：まとめと実技試験に向けて
- ※第1回～第29回で「童謡曲・生活の歌」弾き歌いの習得(個人指導)を行う。  
 定期試験 正式伴奏による童謡弾き歌い等の実技試験を行う

テキスト

幼稚園教育要領、幼保連携認定こども園教育・保育要領 「幼児のための音楽教育」教育芸術社  
 「うたってつくってあそぼう」音楽之友社 「うたとあそび」鹿児島市立幼稚園協会編集

参考書・参考資料等

「ユニバーサルデザインの音楽表現」萌文書林

学生に対する評価

全授業を通じた学びの過程（グループ活動・個人発表含む）（40%）定期実技試験（30%）  
 課題曲合格状況（30%）